

# 不易流行 恩送り

ライオンズクラブ国際協会 335-D

# キャビネット通信

DISTRICT 335-D



熱く・明るく・楽しく

Vol 4 2023年9月

本キャビネット通信は不定期発行です

2023年～2024年

本通信は情報の伝達のために発行しております。内容詳細やガバナーの想い、ガバナーの熱意については、担当ゾーン・チェアパーソンからお受け取りください。

LCIF 100 !!

governor 廣田 晃一からのメッセージ

① がバナー公式訪問で多くの方々から頑張ってくれよ!とのお声がけ頂きましてありがとうございます。

公式訪問がまだのゾーンは、もうすぐ行きますから、今しばらくお待ちくださいね。今回の100はLCIFです。タイトルを見て「ああ、今年ガバナーも結局はLCIFに金を出せ!!」と言うんだな・・・今までと何ら変わらん～・・・と思われた方は、ちょっと待ってください。今年度からライオンズクラブ国際協会(LCI)とライオンズクラブ国際財団(LCIF)はそれぞれの呼び名は残りますが、表裏一体の組織の総称として「ライオンズ・インターナショナル」となりました。総てのライオンズメンバーが地域への労力奉仕と世界の恵まれぬ方たちへの金銭奉仕に理解を深めていただけるように・・・との思いからです。



(8月のライオンズレート 140.71円/us\$)

ライオンズメンバーのあなたがもし100ドルを寄付して頂けるとしたら・・・TVでよく見る世界的に有名な団体の場合、おおむね80%がいろんな形で現場に届けられることとなりますが、一方で団体の運営費やPRに20%のお金が消えていきます。かたや、ライオンズクラブLCIFの場合、100%のお金や物資が必要とされる現場に届くこととなります。

なぜなら、**LCIFの運営は世界136万人のメンバーがボランティアで支えているからです。**LCIFはフィナンシャル・タイムズ等の調査でも常にトップクラスの信頼性とクリーン度を誇っているのです。

**「世界中の誰かのために役に立ちたい!!」というあなたの想いが、ひとかけらの目減りもなく必要とされる所に届くのがライオンズ・インターナショナルのLCIFであり、それを支えているのがライオンズメンバーである「あなた」なのです**

ですからLCIF **100**として・・・皆さんに100ドル寄付をお願いするだけではなく、335-D地区すべての**メンバーの皆さんに100%でLCIFに関わりを持っていただきたいと心から願っています。**

その関わりとは、MJFをはじめとする個人寄付や企業寄付、そして災害等に際しての募金まで色々ありますが、今年度はぜひLCIFから資金を調達してクラブ事業をもっともっと大きな渦として頂きたいと思っています。そのためにも地区でのLCIFセミナーは交付金に比重を置いた内容で、開催いたしました。近日中に各クラブのLCIFコーディネーターさんやクラブ会長さんから皆様に詳しい説明があると思いますので、どうか皆さん、どんどんLCIFに対してポジティブに関わってください!!

キャビネット事務局からのお願い

いつもキャビネット事務局へのご協力、ありがとうございます。

昨今は、各種セミナーのご案内も含めて、事務局から各クラブへ返信期限の短い連絡も多く、皆様には多大なご苦勞をお掛けしていると思いますが、集計結果を335複合事務局に提出する案件も多く、期限内の返信(回答)がそろわずに苦勞する場面が多くなっています。担当者様には、なにとぞ返信期限の遵守を!!

